



題字 萩原田 親

No. 915

2020/1/25

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒111-0053
東京都中央区浅草橋2-2-3
浅草橋7-5-5 館
電話 03(5583)3140(代)
FAX 03(5579)2141
http://www.jcf-japan.jp
E-mail: jcf@jcf-japan.jp
振替 00110-1-21176

日中友好協会
岡山支部
〒705-0034
岡山市北区下伊福
西町1-58 民主会館1F
TEL/FAX 086(2)56-1806

日中友好協会
倉敷支部
〒712-8031
倉敷市福成町通22461-45
TEL/FAX 086(4)415-7800

日中友好協会岡山支部ホームページ
http://rizhongyouhao.jinaa.net
メールアドレス
rizhongyouhaojiehuokayama@yahoo.co.jp



安倍9条改憲NO！

―改憲発議に反対する新署名（全国緊急署名）にとりくもう―

昨年12月17日 安倍9条改憲NO！全国市民アクション」は、2020年1月1日から標記の新しい署名を開始することを決め、全国に呼び掛けた。

この新署名の請願事項は、次の二点である。

- 一、安倍首相らが進める憲法9条などの改憲発議に反対します。
- 二、憲法を生かし、平和・人権・民主主義、生活の向上が実現する社会を求めます。

なぜこの時期に、緊急署名なのか
安倍首相が、1月20日からの通常国会、秋に予定される臨時国会で改憲論議を加速させ、改憲発議をしたいと、異常な執念を燃やしているからである。

昨年7月の参院選後から今日までの発言を見てみよう。

安倍首相は、参院選で改憲勢力が国会発議に必要な3分の2の議席を割ったにもかかわらず、改憲について議論すべき」という民意が示された」と表明し、内閣改造と党役員人事で改憲発議強行の布陣を敷いた。

昨年末の臨時国会終了後の記者会見で、必ず私の手で成し遂げたい」と発言した。

2020年1月に入ってから、年頭の所感・記者会見、12日のNHK「日曜討論」の党首インタビューでも同様の発言を繰り返している。また1月7日の自民党の仕事始めでは、改憲は自民党の歴史的使命」と檄を飛ばしている。

さらに、野党の分断、野党議員の切り崩しを図り、改憲勢力の再編を狙っている。

草の根の攻防に勝利しよう！

自民党は昨年から、こうした首相の意向を受けて、二階幹事長の地元のと歌山県での大規模な改憲集会を皮切りに、全国各地で改憲をテーマにした集会を開いている。また、自民党広報本部は、憲法改正の主役は、あなたです。」など2種類の改憲ポスターを発表し、草の根からの改憲世論づくりに、党を挙げてとりくんでいる。

私たちは、こうした動きに負けるわけにはいきません。機敏な対応が必要である。この新署名は、時宜を得た反撃の武器である。

これまでのとりくみに

確信をもって

2017年5月3日の憲法記念日に、安倍首相は突然、新たに憲法9条に自衛隊の存在を書き込む「2020年に新憲法の施行をめざす」と述べた。

私たちはこの発議を受けて、日本が再び海外で戦争する国」になるのはゴメンだと 安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名（3000万人署名）に、全国各地の 冗条の会」を中心に全力でとりくんだ。

この時の請願事項は、次の二点であった。

- 一、憲法9条を変えないでください。
- 二、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

この署名は、全国各地で燎原の火のように拡がり、2018年の秋には全国で1350万筆が集約された。こうした草の根の運動が、安倍さんのもとの改憲はダメ」と多数の野党が一致し、憲法審査会での改憲議論を許さず「4国会連続で、自民党改憲案の国会提示を阻止してきた。

現在 憲法をめぐる攻防」は、草の根の世論」をどちらが獲得するかで決まる。

最近の各種世論調査では 安倍政権下での憲法改正」には反対するが賛成を上回っている。しかし、相手は安倍さんだ。数をたのんでなにをするかわからない。

こうした危惧を、昨年11月の革新懇全国交流集会で憲法学者の小林節さんが、次のように指摘されている。

9条改憲は突然やってくる。その準備を自民党は今している。」世論調査で国民投票で（改憲賛成が）51%いると踏んだらあつという間をやってくる。」

私たちは、小林節さんの指摘を正

面から受け止め、気を引き締めて、油断してはならない。

いまこそ日中の出番

日本中国友好協会（以下協会）は、憲法を守る市民運動の一員として「3000万人」署名にとりくんできた。岡山支部も 日中不再戦（日中友好）は、憲法9条を生かす道」との立場で、地域や各種団体の9条の会に参加し、安倍9条改憲NO！の宣伝・署名活動にがんばった。

協会は、1950年10月1日に結成され、今年で70年になる。岡山支部は、今年の秋には、岡山県連合会」を結成すべく倉敷支部と協議を重ねている。

今回提起された 改憲発議に反対する全国緊急署名」を、協会活動の目的（資料一参照）の実現と合わせてとりくみたい。

協会活動の目的

この会は、日本政府の侵略戦争の歴史を教訓にして、日本と中国が再び戦うことのないよう、日中両国民の相互理解と友好を深め、平和五原則に基づく両国関係の発展に寄与し、アジアと世界の平和に貢献することを目的とする。

資料一

操南地域九条の会・総会と学習会

— みんなの活動に加えていただき一緒にたたかいたい —

操南地域九条の会は2019年11月30日(土)、操南コミュニティハウスで三年連続で 戦争する国はゴメンですー 憲法9条を変えないでくださいー」をテーマに総会と学習会を開催した。地域から初めての人3人を含む23人が参加しました。

オープニングは、故郷」を全員で気持ちよく歌った。

総会は、事務局の小林さんが、2005年7月31日(日)に 九条の会」を結成してから概要と2018年12月1日の総会以降の 安倍9条改憲NO!」3000万人署名の取り組みと到達(現在1505筆)を報告した。また、世話人の変更と追加及び当面の取り組み(宣伝署名と2020年から2カ月に一回程度の憲法学習会)について提起した。そして、2019年11月12日に出された、改憲問題対策法律家6団体連絡会の安



金馬弁護士

倍首相が進めようとしている改憲案(4項目改憲案)の発議を許さず、安倍改憲のための憲法審査会の開催に強く反対する法律家団体の緊急声明」の説明をした。

憲法9条の価値の再確認

学習会は、金馬弁護士が 憲法をめぐる現状についてー 憲法9条の今、そしてこれからー」と題して、約60分講演した。

内容は、最初に憲法9条が果たした役割について次のように強調した。アメリカの戦争(朝鮮・ベトナム・アフガン・イラク)への協力を求められたが、憲法9条を根拠に拒んできた。72年間にわたって、戦争によって、自国民が死んだり、他国民を殺したことがない。

ところが安倍政権になってから 安保法制(戦争法)の強行採決などにより 自衛隊の軍隊化(攻撃型空母の解禁)及び アメリカ軍と一体化(米艦防護)が加速され、戦争できる国へと移行している。こうした状況で、憲法9条に新たに 自衛隊が明記」されれば、戦力の不保持、交戦権の否認は自衛隊に及ばなくなる。(後法による前法の変更) 安保法制法によって集団的自衛権が認められた 自衛隊」が認知され、専守防衛の原則が崩れ、 軍隊」としての 自衛隊」が定着する。

最後に、憲法9条の価値(日本の誇るべき宝物)を再確認する必要があると次のように訴えた。

憲法9条は平和を実現する強力な武器である、すなわち9条を生かした平和外交こそが、他国から尊重され、信頼され、戦争の仲裁、調整の役割を果たすことが出来、国際社会で名誉ある地位を占めることが出来る。同時に日本国民の 安全、安心」を確保することが出来る。」

地域に根ざした日中友好運動

講演の後、恒例のお茶やお菓子やコーヒが出されて休憩。参加者は自由に歓談する。

再開後は、昨年と同様小川涼子さん(日中友好協会理事)による扇子を使った美しくも力強い演舞があり、参加者に感銘を与えた。続いて、さる、鳥、くまなど動物のマネをした太極拳を全員で楽しんだ。終了後、操南公民館で太極拳講習会を開いていることを紹介した。参加者の一人が自分の職場でもしてほしいと申し出があった。小川理事の活動は、地域に根ざした日中友好運動として大切であると思った。大事にしていきたい。

9条があるから平和、

子や孫にも伝えたい

その後、自己紹介と感想をみんなが発言し交流を深めました。

平和の大切さを改めて痛感」憲法9条を守ることの大切さを改めて実感」自然災害からの救援活動で自衛隊はみんなを助けているが、絶



太極拳を全員で

さつがあり終わった。(小林) 次に学習会に初めて参加した

片岡さんの感想文を紹介する

安倍改憲の動きがいよいよ現実味を増してきて、いま動かねばと思い九条の会に初めて参加しました。金馬先生の講演で、これまでの改憲への流れを解説していただき、私たちはもう戦争する国に生きているのだと痛感しました。9条違反の安保法制によつて普通の軍隊が是認され、法制度のタガが次々と外されてきている今、輸出禁止された武器は精度をあげ、軍事研究に資金を与えることでそのすそ野を広げ、軍国化の波はマスコミ・統制・教育統制にも及んでいきます。9条の2加憲案」が通れば国防のためなら戦争してもいい」と軍事が肯定されてしまう。何よりも恐ろしいのは、これまで 苦役であるから憲法違反」とされてきた徴兵制が、憲法の要請のもとに苦役ではなくなり正当化されてしまうという点です。安倍政権はおそらく徴兵制までも射程に入れているのではないかと、いま止めなければ、皆さんの活動に私も加えていただき、一緒にたたかいたいと強く思いました。

工 奇 十 司 圭 子

次回の新聞送付作業は

2月3日(月)午後1時半から

民主会館2階で行います。

前回お手伝いくださった方です。

飼 林 田 内
犬 小 真 曾 竹